

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2016年7月4日号 東京発行 NO.231

発行元：有限会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL：03-5917-0045 FAX：03-5917-0686 <http://www.taiwannews.jp> E-mail:info@taiwannews.jp
 ■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350 円(税込) 定期購読 12 回：3,500 円(税込) / 24 回：7,000 円(税込) ©郵便振替：00140-4-594168

トランスアジア航空で台湾へ

台北まで
早売**11,800円**(往復)
好評発売中!

ご予約は弊社HP、もしくはお近くの旅行会社まで
www.tna.com.tw/jp

新任の駐日代表 謝長廷氏が正式着任

元行政院長の謝長廷氏は6月9日に来日し、正式に台北駐日経済文化代表処の代表に就任した。行政院長経験者が大使にあたる海外の代表職に就任するのは初めて。

謝代表の着任を受け蔡英文総統は6月8日、台湾メディアに対し、「(謝氏の駐日代表就任は)日台関係が新時代に入ることを予告するものだ」と述べ、謝代表の日本での活躍に期待した。謝代表は民進党の主席や行政院長を歴任してきた民進党の重鎮で、今回の人事は蔡政権の「日本重視」の表れとみられる。

日本の京都大学に留学経験を持つ謝代表は来日当日、日本メディアの要望に応じ、流暢な日本語で、「蔡英文総統の任命を受け本日、駐日代表として着任した。台湾と日本は歴史的、地理的に深い縁があり、双方の関係をより強化していきたい。我々の次世代の友好の基礎を構築することは、どの党の政権でも変わらない」と強調し、日本各界とのさらなる協力促進に意欲を示した。また来日に伴い、空港には交流協会の今井正理事長、同処の陳調和副代表、在日台湾・華僑団体、日台各界の関係者らが謝代表を出迎え、新たな代表を歓迎した。

謝代表、「日台関係を世界の模範に」

謝長廷代表着任を祝する歓迎会が6月19日、東京都内のホテルで開催された。同会は、「日本中華聯合総会」、「在日台湾同郷会」、「在日台湾婦人会」、「日本台湾医師連合」など関東地区の華僑・在日台湾団体が合同開催したもの。約400人が出席し、謝代表夫妻を歓迎した。

謝代表は、日本赴任前に台湾の野党各党の党首に挨拶した事を明らかにし、駐日代表は台湾全体を代表するものであり、台湾をよりよくするため、台湾の尊厳と利益を勝ち取るために対外的に一致して取り組みたいと強調した。また、自身について、「政治経験は豊富であるが外交の経験はない」としながらもこの度の代表着任で、「任務を全うし、同時に多くを学んでいきたい」との意向を示した。

さらに、日台友好関係を築き上げてきた歴任の駐日代表らに対し感謝の意を述べたうえで、「今の良好な日台関係があるのは皆様の努力によって築かれてきたものであり、日台関係の新たな1ページは自動的に開かれるものではない。皆様と力を合わせてともに切り



日台の諸問題についても発言

謝代表は6月20日、台北駐日経済文化代表処にてメディアとの懇談会を催し、日本との食品安全問題及び台湾関係法に関して言及した。

台湾による日本食品の一部を対象とした禁輸措置は、福島第1原子力発電所事故を受けて実施されており、2015年より2都道府県の全食品に産地証明書、一部の食品に放射性物質検査証明書の添付が義務付けられている。

謝代表はこの措置に対し、「蔡総統は、『科学的方法による国際標準の処理が必要であり、台湾の国民の健康と日本食品の放射線濃度を慎重に審査して処理しなければならない』と述べている」とした上で、「現在も、処理が必要である問題が多々あり、おそらく5、6ヶ月の期間が必要である。先進国の食品安全に対する要求を参考にする事が出来るだろ

う」とした。

さらに、日本版「台湾関係法」については、一部の関係者から制定に向けて動いている事について感謝の意を表し、一方で「日本の政治の現状を尊重しており、さまざまな条件を整えなければならず、台湾関係法制定の前に多くの協議を積み重ねなければならない」との課題を述べた。

続けて謝代表は、「日台間に国交が無いとはいっても、多くの取り決めに調印し、積み木式の方法をとり、目標に向かって努力していく」と強調。また、日台間の抱える尖閣諸島や慰安婦、教科書、沖ノ鳥などをめぐる問題については、「立場は表明するが、扇動や、わざと強調する必要はない」との考えを示し、交流促進を重視する意向を示した。なお、日台の次世代交流についても触れ、「教育旅行もとても重要だ。多くの日本の若者に台湾を訪問して頂き、台湾への理解を深めてほしい」と期待した。

TOPIC	
日本語版	
●租税協定発効で適応は来年1月1日から	2面
●東武・りょうもう号が台鉄・ブユマ号デザインで運行!	6面
中国語版	
●駐日代表謝長廷抵日履新 感動僑民接機	1面
●在日台湾不動産協会併設 爭取租屋權益推專業講座	2面
●阪神甲子園球場首飾台灣日 邀球迷遊台灣	5面

WEBでもニュース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp/>

南国料理で宴会プラン楽しく歓迎会!!

予約電話:
(03)5215-2537

台北駐日経済文化代表処 謝長廷代表プロフィール

学歴
 1970年
 国立台湾大学法律学科卒業。大学在学中に弁護士試験をトップの成績で合格。司法官試験も合格。
 1972年
 日本・京都大学法学修士
 1976年
 日本・京都大学法学博士課程修了

経歴
 1981年～1988年 台北市議會議員
 1989年～1998年 立法委員(国會議員)
 1998年～2005年 高雄市長
 2000年～2002年 民主進歩党主席
 2005年～2006年 行政院長(首相)
 2007年 第12代總統選挙民進党候補
 2016年6月9日～ 台北駐日経済文化代表処代表(台北駐日経済文化代表処HPより)



高雄・台南市長が熊本訪問～2億円を超える義援金を贈呈～



高雄市・陳菊市長と台南市・賴清徳市長が熊本を訪問(提供：中央社)

台湾南部、高雄市の陳菊市長と台南市の賴清徳市長は6月10日と11日、今年4月に発生した熊本地震の被災地を励ますため、熊本県と熊本市をそれぞれ訪問し、義援金計約6516万元(約2億1600万円)を寄付した。台湾メディアによると、両市は地震

発生直後に募金活動を開始。大手コンビニエンスストア4社とも協力し、少額募金を受け付けていたという。さらに、両市長は自らの1ヶ月分の給与を寄付していた。

この度の両市長の訪日は、チャイナエアラインの孫洪祥会長、高雄市旅行商業同業公會の呉盈良理事長など、総勢約50人の訪問団を引き連れてのものであり、一行は到着した阿蘇くまもと空港で、熊本市のシンボルキャラクターの「くまモン」から歓迎を受けたほか、台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表や県庁職員など大勢の関係者が出迎えた。

訪問初日の10日、訪問団は県庁横のホテル熊本テルサの会議場で、熊本県の蒲島郁夫知事を表敬訪問し、高雄市、台南市それ

ぞれからの応援の書や寄せ書きとともに、両市が中心になり集めた義援金約1億5千万円を贈った。

台湾からの訪問を受けた蒲島知事は、「高雄市、台南市では、市民への募金の呼びかけにあたって、陳高雄市長、賴台南市長並びに康裕成高雄市会議長が1ヶ月相当分の給与を寄付されたと聞き、感激した。また民間の組合等からも義援金をいただき感謝している。頂いた義援金を早期復興に役立てたい」と感謝を述べた。

陳市長は、「高雄278万市民を代表してお見舞いを申し上げます。知事をはじめ幹部職員が防災服を着て頑張っている姿に感動した。今回、熊本空港並びにチャイナエアライ

ンの大いなる努力で熊本～高雄線が復旧再開できたことは喜びに堪えない。これからは高雄と熊本が海外に向かって合同で観光PRをしたい。また、締結3年を迎えた高雄市と熊本県の交流協定(MOU)の内容を全ての分野でレベルアップしていきたい」と述べた。

賴市長は、今年2月の台南地震に対して安倍総理から送られたお見舞状や調査団の派遣をはじめ、日本の各界から寄せられた励ましや義援金などへの謝意を表した上で、「まさかの友は真の友」という台湾の諺を引用し、「東日本大災害、高雄ガス爆発事故、台南地震、熊本地震などを通した日台相互の助け合いがまさに両国が真の友である事を示しており、これからも友情と交流を発展・加速

させたい。また災害対応技術を今後に生かしたい」とした。

訪問団は翌11日、熊本市の大西一史市長を表敬訪問し、熊本市にも約6600万円の義援金を贈呈した。一行はその後、市内にある熊本城二の丸公園を訪れ、同行した大西市長や専門家らから被災状況の説明を受けた。さらに山鹿市も訪問し、中嶋憲正市長をはじめ市関係者らの歓迎を受け、日台双方の観光協力・交流促進に期待の意を表した。最終日となった12日には、熊本地震で大きな被害を受けた益城町にも足を運び、復興状況や避難所での被災者支援などについても視察を行った。(元＝ニュー台湾ドル)

日本と共に半世紀



チャイナ エアラインは、半世紀に渡って日本の皆さまよりご愛顧頂いている台湾の翼です。
 日本各地の15空港と台湾を、週180便以上のフライトで結んでいます。
 お近くの空港から台湾へ、世界へ。
 海外へのご出張、ご旅行は、快適でスムーズな翼、チャイナ エアラインで。



EVA AIR
A STAR ALLIANCE MEMBER

日本 台北 バンコク マニラ ホーチミン

日本発台北経由バンコク・マニラ・ホーチミン線

7月より
同日乗り継ぎ**19,800円**~!

エバー航空についてのおトクな情報はこちらをチェック!

HP Twitter Facebook

蔡総統が国交樹立四ヶ国の要人と会見

蔡英文総統は6月26日、中米・パナマ共和国で開催されたパナマ運河拡張工事の完成式典に参加した。会場では日華議員懇談会副会長の衛藤征士郎衆議院議員をはじめ米国など各国の要人らと顔を合わせたほか、式典前、グアテマラ共和国のハフェット・カブレラ副大統領、ドミニカ共和国のダニロー・メディーナ大統領、エルサルバドル共和国のオスカル・オルティス副大統領、ホンジュラス共和国のファン・オルランド・エルナンデス大統領と会見した。

台湾メディアによると、総統府の曾厚仁副秘書長が、「蔡総統はグアテマラ共和国のハフェット・カブレラ副大統領と会見した際、今後、医療、衛生、教育、インフラ整備など、施政の主軸となる分野で交流及び協力を強化したいと述べた」という。特に台湾が強みを持つ製菓分野については、今後双方の話し合いを深め、新たな協力関係を約束した。ファン・オルランド・エルナンデス大統領



パナマでの晩餐会にて。蔡英文総統(提供：中央社)

は、「中華民国政府が提供する奨学金は、同国の人材の育成と能力向上に大きく役立っている」と感謝し、蔡総統も、ホンジュラス共和国からより多くの若者が台湾に留学できるようにしたいとしたほか、「個人的な意見」として、台湾に留学して学位を得た留学生在が今後、台湾の様々な企業で研修を受け、学んだことを仕事に結び付けられるような機会を作りたいと述べた。

租税協定発効で適応は来年1月1日から

台北駐日経済文化代表処の張厚純経済部長は6月14日、日本華商協会の主催で、日台双方が2015年11月に締結した「日台民間租税取決め(以下：租税協定)」をテーマにした講演会で「租税協定における日本側の書面通知が6月13日に台北に届き租税協定が発効した」と発表した。租税協定は来年の1月1日から適応されるという。

張氏によると、台湾側はすでに2015年12月、租税協定における国内の手続きが終了しており、同25日に書面で日本側に通知したという。その後、日本側は法律修正の必要性や手続きの煩雑などを理由に台湾側への通知が遅れていた。しかし、2016年度の通常国会に提出され、2016年3月29日に無事可決され、詳細の修正などを要し6月13日に発効する運びとなった。

張氏はこれについて、「租税協定は直接

企業との営業活動に関連しているので、日台双方にとって有利なものである。租税協定が発効できればお互いの投資と技術協力を促進していけるだろう。長年の間、日台間には密接な交流を行ってきたが、この租税協定をきっかけに日台の協力促進していただければ」と期待した。

また講演会では、台湾貿易センター東京事務所の呉俊澤所長による台湾経済の現状と日台連携動向についての講演も行われ、近年の日台投資案件や日台ビジネスアライアンスの事例などを説明するなど、出席者に対し日台経済に関する理解を深めた。

このほか呉所長は、台湾経済部と台湾貿易センターが7月22日に品川プリンスホテルで開催予定の、台湾企業のグローバル人材採用支援活動「2016台湾企業人材マッチング会」についても触れ、同会への参加を促した。この会は、台湾の製造業やサービス業の代表的な企業約20社が来場し、台湾

及び台湾企業で働きたいとする意欲を持つ人材を台湾企業とマッチングさせるもの。さらに台湾貿易センターで実施している Contact Taiwan の求人サイトへの登録方法も案内する予定だ。



台北駐日経済文化代表処の経済部長・張厚純氏

熊本電鉄・中島社長、震災を乗り越え高雄に事務所を新設



歴史と文化の交流について語る

熊本電気鉄道(中島敬高社長)は先に発生した震災の被害を乗り越え6月3日、台湾南部・高雄市に初の海外事務所を開設した。明治42年の創業以来、鉄道・バス・旅行業など堅実な経営を続け、熊本市民から親しまれている同社は、海外初の出張開設でさらなる飛躍を目指す。中島社長に台湾進出のいきさつやその狙いを聞いた。

Q：海外進出のきっかけは。

A：他の地方鉄道会社と同様、弊社も鉄道や路線バス事業の低迷、国内観光の需要減という厳しい環境にあり、海外に活路を見出せないかという考えからかなりの期間模索を続けてきた。

Q：進出先に台湾を選んだ理由は。

A：第三代社長の故松野鶴平氏(元参議院議長)が蒋介石総統と親交が深かったた

め、歴代社長が何度も台湾を訪問して親交を重ねました。また、台湾新聞社の紹介で台湾の対日窓口機関である亜東関係協会(East Asia Relations Commission)やチャイナエアライン(中華航空)などのご縁もできました。

Q：話が具体化したのは。

A：社内で台湾とのビジネスが話題に上ったものの、なかなか実現には至りませんでした。具体的な調査に

取り掛かり、実行方法を検討し始めたのは2012年ごろからです。Q：熊本市が政令指定都市に移行した年ですね。また前年の2011年3月には、九州新幹線鹿児島ルートが全線営業運転を開始しました。

A：はい。当時、阿蘇くまもと空港国際線振興協議会などが東アジアへの新規国際線の誘致活動を活性化させており、2013年には熊本県及び熊本市が台湾第2の都市である高雄市との間で、貿易・投資の促進、観光、教育等の分野における相互交流促進、定期便就航へ向けた協力体制構築のための3者協定(MOU)を締結しました。これに沿って陳菊・高雄市長が来訪し、2013年にはチャイナエアラインが高雄〜熊本線のプログラムチャーター便を就航させました。同社はその後2015年10月から定期便の運航を

開始しましたが、搭乗率70%超を維持するほどの人気となり、台湾南部と山鹿市や大津町など県内各地との交流も始まりました。

Q：台湾南部と県内各地との交流が盛んになったのですね。

A：そうです。高雄市、台南市などの台湾南部の行政機関や航空会社、旅行会社との信頼関係を構築し、バス、宿、観光、土産物等の相互協力システムを作り上げることができました。もう電話やメールだけのやり取りでは追いつけなくなったためです。

Q：地震で甚大な被害のなかで、事務所の開設は予定通り進められましたか。

A：駅舎が破損し、レールが曲がるなどの直接的な被害と貸切りバスのキャンセルなどを合わせて、金額的には1億円超の被害を受けました。しかし、こんな事で負けてはいられないと社員が一丸となって計画を進めてくれました。当初は5月初旬の開設予定でしたが、社員の頑張りと周囲の方の支援のおかげで、1ヶ月遅れで実現できました。

Q：台湾関係ビジネスの利益占有率は。

A：有り難いことに総利益の3割を占めるまでになりました。

Q：今後の台湾ビジネス、日台交流については。

A：観光に来ていただくにしても、景勝地を見て回り美味しいものを食べて頂くだけののではなく、文化や歴史を感じ、人と人の心

が触れ合うものを九州各地と連携して提供したいです。例えば、熊本・福岡には、台湾の国父・孫文との交流にまつわる歴史があります。また、日本統治時代には1万人以上の九州人が教師、医師、技師として台湾に渡り人生の黄金期を過ごしたのですから、大分、宮崎、鹿児島、佐賀、長崎にも台湾の人との深いつながりがあるはずです。九州ではありませんが、台湾でダムや用水路を建設し、痩せた土地を最大の穀倉地帯にした恩人として中学校の教科書にも掲載されている八田與一技師の里(金沢)へ台湾の修学旅行生を案内したい。もちろん、日本人を烏山頭ダムや八田記念公園に案内し、我々の先輩が台湾でどう評価されているかも知ってもらいたい。これらを立体的に結び付けて日台の交流の役に立ちたいと思っています。観光だけでなく、お互いの物産をPRして輸出入を促進したり、自治体や学校の交流の橋渡しもしたいです。

Q：高雄市から、さらに大きいマーケットである台北市やタイ、ベトナムなどアジア諸国への進出計画は。

A：気持ちとしては「台湾を通じてアジアの活力を取り込み、熊本を元気にしたい」と思いますが、まずは一步一步足元を固めることからやっていきたいと思います。中小企業であるという身の丈も分かっていますし、当面観光を主体とするためには、熊本との直行

定期便があることが大前提です。

「インタビューを終えて」

明治42年創業といえば、107年の歴史を持つ老舗企業である。ただ現況は公共交通機関離れが進み、厳しい経営環境下にある。中堅鉄道会社として、革新的な事業に取り組む事への難しさもあるかも知れない。しかし難しい経営のかじ取りを強いられる中で台湾進出は、新たな事業のあり方を具現化したものでもある。震災を乗り越え、少しでも前に進もうとする芯の強さと、何としても熊本復興を成し遂げようとするミッションへの強い意欲がインタビューを通じて中島社長から伝わった。



地元に愛される「くまモン」電車(熊本電鉄ホームページより)

日台地方議員交流の産婆役を果たす加地邦雄福岡県会議員

平成26年に九州国立博物館で開催された「台北國立故宮博物院展」誘致の中心的な役割を果たし、今年の5月26日に福岡市で開催された「全国日台友好議員協議会」設立総会の議長を務めるなど、地方からの日台交流の産婆役を果たしている福岡県議会前議長の加地邦雄さん。活動するその情熱と心意気を聞いた。

Q：情熱的に日台交流を促進されていますがその着地点はどこに。

A：それは「人づくり」です。

Q：「人」というのは誰を指すのですか。

A：日本人です。私は日本人ですから、日本人のづくりをするのが使命だと思っています。台湾には、戦後70年を経て我々が忘れかけている日本精神が連綿と続いています。台北駐福岡経済文化弁事處の戎養俊処長によれば、台湾では、勇気・忠誠・勤勉・秩序・公益・自己犠牲などの道徳基盤を「日本精神」と呼び、今や固有名詞になっているそうです。しかし、残念ながら、戦後の教育や経済成長偏重の中で、日本ではこのような道徳基盤が薄れつつあると思います。これを取り戻すことが私の目指す「人づくり」なのです。

Q：日本人が台湾から「日本精神」を学ぶという事です。

A：そうです。福岡県議会では各国の留学生に来てもらう意見交換や交流会を行っています。台湾の方から学ぶことは実に沢山あります。また一例にすぎませんが、台湾を訪問した時に、地下鉄やバスの中で、若い人がお年寄りや身体障害者に先を争って席を譲る光景に接すると、戦前日本が行った教育が世代を超えて受け継がれてきたのではないかと

と感じます。

Q：日本の教育をベースとした道徳基盤が受け入れられたのは、台湾を植民地として自国の利益のためだけに経営するのではなく、都市計画を遂行し農業用ダムを建設するなど、現地の人々に受け入れられる事業を行い、後世に残るインフラ整備などに尽力したからですか。

A：それも大きい要因でしょうね。なかでも烏山頭ダムと嘉南用水路を建設した八田與一技師は、台湾最大の穀倉地帯の生みの親として中学校の歴史教科書にも掲載され、彼の命日5月8日には台湾全土から多くの人が参列して追悼式が行われるほどです。2011年の命日には、八田與一記念公園がオープンし、当時の馬英九総統も出席しました。苦労してダムや水路を建設した八田技師をはじめ、多くの日本人の行動が「日本精神」の発露として受け止められているのだと思います。

Q：そのような日本精神が「台湾で純粋培養されて残っている」という人もいますね。

A：それこそ、台湾の人との交流を通じて日本人に学んでほしいことです。そして日本人の持っている素晴らしい道徳基盤を取り戻してほしい。さらに台湾との交流を通じて日本が台湾で、台湾人と一緒にやってきた素晴らしい業績を再認識し、自分たちがその子孫である事に誇りを持って、胸を張って世界に貢献できる人になってもらえば、私の「人づくり」の使命も果たせると思っています。

Q：特に台湾との交流を重視する理由は。

A：台湾は世界一の親日国です。また、日本人も台湾に非常な親近感を抱いています。これは東日本大震災や熊本地震に対する台湾



「全国日台友好議員協議会」設立総会の議長を務める加地氏

からの迅速で手厚い支援、また台南地震に対する日本からの支援などにも表れていますし、国交が無いにも拘らず2015年には367万人が台湾から来日し、日本から台湾へは165万人が渡ったという数字を見てもうなずけます。両国に共通した文化や自然環境から考えると、あるべき日本の将来を考える切り口として台湾との交流が最適だと考えています。

Q：今後の目指す交流のあり方は。

A：私は日本人が当たり前の国、当たり前の国民としてどうあるべきかを考えるためには台湾との交流を深め、日本精神を再確認することが最も良いと考えています。台湾を鏡として日本を見直す事です。観光、農業、経済、スポーツなど、それぞれの部門の協力・交流等は、専門家に任せたいと思います。また、5月に就任した蔡英文総統が「自由、民主、人権、法的支配」という価値観を共有する日本との関係を重視していると伝えられた事は、我々にとっても追い風になると思っています。

蔡英文「新時代の台湾へ」



著者：蔡英文
監訳：前原志保
刊：白水社
ページ：281頁
発刊：2016年6月10日
価格：定価1900円(税別)

台湾の将来を憂い自ら律して先導する。先に就任した第十四代の台湾総統蔡英文氏は民意が生んだ新たなリーダーと言えよう。前回の総統選挙(2012年)に落選し同時に民進黨の党首も辞任。本書ではその時を「一介の市民になった」とした。これまでの政治活動を反省しながらも見つめ直す時期として捉え、民意こそが政治に反映されてしかるべきとの想いから、台湾全土をくまなく訪問した。台湾の総統は国民の投票で決まる。日本の総理大臣とは異なり、国民一人一人の一票が時の人を

決める。「自分に足りないものは何か」「台湾は将来どうなるべきなのか」その答えを探るための全国行脚でもあった。そしてその答えが「台湾の希望は地域にある」とし、「台湾の人々は革新と変化を信じる心を持ち続けている」との信念をゆるぎないものに。国内行脚する傍らでインド、インドネシア、イスラエルなどの地域も積極訪問。諸国の事情を克明に記述しているところも面白い。アジア地域の中心的な民主主義国家としての方向性の模索にも筆を割いている。その一方で国内で発生した公民運動にも触れる。国内空前規模の「白シャツ軍運動」(2013年7月)は実に25万人が街に出て声を上げた。そしてひまわり運動が翌年の3月に発生する。一連の運動はいずれも民意から派生したもので、その時、「民進黨としての力不足を感じ危機意識を持った」と振り返っている。本書では前総統選の落選から今日の総統就任までの政治家としての活動を克明に記しているところに特徴がある。全七章から構成され、全ての章が興味深い。「子ブタの貯金箱を託してくれた時、私は絶対に彼らの期待を裏切ってはならないと心に誓った」との記述は脳裏に焼きつく。本当に民意の踏襲した新たなリーダー誕生の内幕がわかる一冊だ。なお本書は総統就任前の2015年10月に台湾で出版した台湾初的女性総統の著書「英派一台湾を照らす一筋の道」の日本語翻訳刊。

「シルク」上映会、蘇照彬監督からのムービーメッセージも



台湾映画「シルク」の上映とトークショーの様子
(C) アジアンパラダイス

台湾映画「シルク」の上映とトークショーが6月17日、台湾文化センターで行われた。同企画は、台湾文化センターとアジアンパラダイスの共催により2016年3月から12月まで実施する「台湾映画の新しい潮流を感じよう!」と題した上映会&トークショーの第4回目として実施されたもの。

スピーカーはアジアンパラダイスの江口洋子さんが務め、近年増えているというサスペンス映画の系譜について話した。トークでは、この「シルク」の誕生について欠かせない「ダ

ブルビジョン」(2002年)という映画の存在から始め、この脚本も手がけた蘇照彬監督の紹介に続き、監督からのムービーメッセージを披露した。

「シルクは僕にとって、とても重要な作品です。一つは、この作品で映画監督として少し成長したこと、この映画で、今後どんな映画も撮れるという自信を持ちました。もう一つは、俳優の江口洋介さんと美術監督である種田陽平さんという日本の映画人と一緒に作ったことです。一緒に仕事してとても楽しかったし、僕の大きな支えでした。いまでも良き友人です。今振り返ると、この映画は完璧ではありませんが僕の情熱がこの映画に焼き付けられているはずなので、見ていただいた皆さんにはきっと伝わっていると信じています。次の作品は、スーパーヒーローものです。次回作も早く皆さんにお見せできればと思っています」(蘇監督)

江口さんによると、「シルク」は台湾では数少ないサスペンス映画の成功例で、日本でも2006年東京国際映画祭、2008年に台湾シネマコレクションで特別上映されたが、

現在は日本での権利が切れて貴重な上映のため、予約は1日で満席となったという。

サスペンス映画であるせいか会場はいつもより男性の姿が多く目立ち、終映後には「恐かった!」という声が多く寄せられ、ホラー要素が印象強かったようだ。

同映画は日本から江口洋介を迎え、張震(チャン・チェン)とダブル主役のうえ、林嘉欣(カリナ・ラム)、陳柏霖(チェン・ボーリン)、張鈞甯(チャン・チュニン)、徐熙媛(バービー・スー)という豪華キャストで話題になった。制作費2億元は当時としては最大で、この年国産映画の興行成績もトップの2200万円をあげていた。

同企画の次回は8月6日、「KANO」の上映が同じく文化センターで行われる。「KANO」は人気作のため、申し込みは先着順ではなく抽選となる。7月6日より9日までメールで受け付け、7月11日に当選者にメールで通知する。

また、4月に上映して大好評だった「藍色夏恋」を、リクエストに応えるかたちで、12月に再上映することを決定した。

樺山国民学校在校生の会が 約50年の歴史に幕～済生は永遠に～

「終戦時、私は台北市立樺山国民学校在学中に日本に引き上げました。つまり樺山国民学校を永遠に卒業出来なかったのです。その刹那から、在校生で構成する会を結成しました」(吉森康代さん)。第二次世界大戦後、台湾に在住していた日本人が日本へ送還されたが、そのうちのおよそ半数は台湾で生まれた日本人、いわゆる「済生」と呼ばれる人たち。その「済生」の会の1つ、「樺の葉会・終戦時在校生の会(以下:同会)」が6月5日、渋谷の台湾料理店「麗郷」で最後の総会を開催した。

台北市立樺山国民学校終戦時在校生からなる済生の会は、毎年6月の第1日曜日に同窓会総会を台湾料理の老舗・麗郷で開催するのが恒例になっていた。吉森さんによると、約50年間、毎年集まり当時の思い出などを語り合ってきた同会は、メンバーの年齢や体力的にも今年が限度と判断し、この総会を最後の総会にしたという。当日、同会の解散を惜しむ平均年齢80歳の同窓生在校生ら31人は、鹿児島や仙台などの遠方よりわざわざ駆けつけ、日本統治時代の地名を使用したピン

ゴや、当時の思い出を短歌で発表するなどして別れを惜しんだ。

長年同会を取り仕切っていた吉森さんは、「私の台湾人のお友達の中には、『日本人が長男で僕たちは次男、お兄ちゃんの言う事は何でも聞くよ!』という人々もいて、それほど親日な人たちがいるのはとても嬉しい事。また、ある同級生は、自分の孫が日本人のお婿さんをもって『こんな嬉しい事は無い』と、心から喜んでいて。その気持ちが本当に嬉しい。台湾の位置づけは厳しいけれど、せめて民間交流を促進させ、続けて行きたいなと思う。そして、様々な困難を乗り越え、今、日台の盛んな交流が各地で行われている事を喜ばしく思う。私たちの孫の世代など、若い世代の交流も、もっともっと盛んになってほしい。私たちの想いを引き継いで欲しい」と話していた。

また、当時少なかった台湾人在校生の藤原貞子さんは、「吉森さんとは、当時から変わらず親友です。戒厳令の発令時は、日本語を話してはいけないから車の中で日本語を使って話した思い出もあります。終戦で吉森さんが日本に引き上げてしまう時はとても辛かった。数年経過後に、空港でやっと再会

できた時は涙がでるほど嬉しかった。私は日本人が大好きなのです」と涙ながらに話した。

同会は、今年企画されている台湾旅行をもって解散を迎える。会は無くなくとも、メンバーはそれぞれの心の中で「台湾」という場所は特別な唯一無二の存在である」と。笑顔で口々に台湾の思い出を語る姿からもその想いは十分に伝わって来る。台湾生まれの日本人、「済生」の存在なくして、現在活況を呈す日台の民間交流は語れないという事が取材を通して感じずにはいられなかった。



在校中から今まで変わらず親友だという
吉森康代さん(右)と藤原貞子さん

埼玉県草加高等学校で 台湾の大学進学セミナー



講師を務めた台湾留学サポートセンターの
安蒜順子センター長

「台湾の大学進学セミナー」が6月11日、埼玉県草加高等学校で開催された。講師は台湾留学サポートセンターの安蒜(あんびる)順子センター長が務め、埼玉県内の高校生や教員、保護者らが参加。参加者は台湾留学に関する理解を深めていた。セミナーの開催は昨年に続いて今年で2回目。

安蒜センター長はセミナーで、世界を取り巻く経済状況やアジア圏の動き及び中国、台湾の経済状況を解説した上で中国語の大切さを説明し、台湾の大学に進学した日本人学生について、さらに台湾の大学紹介などの内容を講演した。

参加した高校生の中に、今年の9月から台湾の高級中学(日本の高校に相当)に1年間の留学が決定している学生もあり、「とてもためになった。将来は台湾の大学に留学したいと思った」と期待を寄せていた。また、某高校のPTA会長は、「もっと早くこの情報を知っておけば、自分の子どもを

台湾の大学に入学させていただろう」、「是非うちの高校で、PTAの皆様に講演してほしい」と話していた。

草加高校の木田一彦校長によると、現在までに埼玉県の高校から台湾の大学へ進学者を出したのは5校ほどだが、多いところでは20校以上に上る都道府県もあるという。この事を踏まえて木田校長は、「埼玉県からも2桁の高等学校から台湾の大学への進学者を輩出し、中国語や英語など3ヶ国語を話し世界の檣舞台で活躍・貢献できるリーダーとしての人材を育成したい」と述べた。

同センターは、台湾の大学への留学(進学)を目指す学生(主に高校生や浪人生)の支援を目的に2010年9月に設立した非営利法人団体。2014年11月より、台湾教育部指導のもとで日本での華語文教育及び台湾留学推進のための活動を続けている。講師を務めた安蒜センター長は同事業を手がけて6年目で、現在では年間200人以上の学生を台湾の大学に入学させている実績がある。



真剣に耳を傾ける参加者たち

台湾語で もっと臺灣

台湾では中国語の他に、台湾語も広く使用されています。台湾特有の言葉を覚えて台湾への理解を深めましょう!

国の名前編

台湾語: リップン

日本語: 日本

中国語: リーベン(日本)

台湾語: ダイワン

日本語: 台湾

中国語: タイワン(台湾)

台湾語: ビーゴ

日本語: アメリカ合衆国

中国語: メイゴ(アメリカ)

※台湾語は地域により様々な言い回しがあります。同コーナーでは一般的に良く使われる台湾語をカタカナで紹介しております。

店舗・事務所特集

Q投資物件

キャニオンマンション 第二板橋 2階(1フロア)

〈販売価格〉
表面利回り8.59% 9,800万円



●東京都板橋区●三田線 板橋役所前 1分●SRC/RC造地下1階地上8階建て●専有面積/349.55㎡(105.73坪)●現況/賃貸中●管理費/175,400円(修繕費含む)●資料/702,000円(共益費・消費税含む)

赤坂ビル 504室

〈販売価格〉
表面利回り7% 2,580万円



●東京都港区赤坂七丁目●土地権利/所有権●敷地面積/402.78㎡(約121.84坪)●持分/3344/165943●用途地域/商業地域、近隣商業●接道/南東約15m公道、北西私道●専有面積/35.7㎡(約10.8坪)●構造/鉄筋コンクリート造陸屋根 地下1階付7階建て●所在階/5階●総戸数/38戸●築年月/昭和47年7月(1972)●建築主/株式会社邱永漢●管理会社/東急コミュニティー●管理形態/全部委託●管理方式/巡回●管理費/100000円●修繕積立金/60000円●現況/使用中●引渡/相談

Q自社使用or投資物件

ベルメゾン池袋 1階

〈販売価格〉
表面利回り9.11% 15,700万円



●東京都豊島区池袋1丁目●JR山手線・埼京線・丸の内線・有楽町線・副都心線・西武池袋線・東武東上線「池袋」駅徒歩5分●SRC造地下1階地上10階建て●専有面積/350.35㎡(105.98坪)●現況/空●管理費/79,500円●修繕費/43,380円●資料/1,060,000円●共益費/132,710円(賃貸募集)

西池袋5丁目売ビル

〈販売価格〉
13,500万円



●東京都豊島区池袋5丁目●権利/所有権●地目/宅地●土地面積/120.21㎡●接道/東側(42条2項道路)7.46m●セットバックあり約7m●構造/ALC鉄骨造陸屋根3階建て●完成/昭和62年3月●建物面積/延182.52㎡●種類/事務所●駐車場/2台分●都市計画/市街化区域●用途地域/住●建ぺい率/60%●容積率/300%●前面道路による制限あり●容積率/160%●防火指定/防火地域●現況/2階と駐車場以外、入居中●引渡し/相談●設備/公営水道、公共下水、東京電力、東京ガス●建て替える場合、セットバック必要

ロイメント上野

〈販売価格〉
13億円



●東京都台東区上野7丁目●JR線・日比谷線・銀座線上野駅より徒歩6分●用途地域/商業地域●建ぺい率/80%●容積率/600%●その他規制/防火地域●敷地面積/407.72㎡(123.34坪)●宅地●建物延床面積/289.48㎡(87.56坪)●S造B1/8F階建●竣工年月/1992年6月竣工●施工会社/大和ハウス工業●稼働状況/2016年7月末で空ビル予定●道路状況/前面道路幅員16m、側面道路幅員10m、東道路幅員6m●その他(特約要因・備考)/1F～7Fオフィスフロア●約20坪、2F～7Fオフィスフロア●各階約72坪、8Fオフィスフロア●約52坪、B1F…ターンテーブル式機械駐車場※必要に応じて改築検討

募集 (すべて買主直接の依頼)

沖縄・北海道
リゾートホテル、100億以内

東京・大阪
投資物件、利回り5%以上、50億以内

都内
30坪土地(建築条件なし)

都内投資物件
3億以内

店舗(自分使用可)
江東区、2億以内

両国近辺
自社ビル・家宅、2億以内

板橋区
倉庫、2億以内

未来を共に創造する 東京都知事(1)第九七七一九号
DAISANGEN 株式会社 大三元

WWW.DSG140613.COM

〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4-201

03-5917-0727

03-5917-0047

08030136399

不動産コンサルティング、お任せください

簡単に効率のよい経理を支援します



大塚会計事務所

起業された方や、J-SaaS(サース)やパソコンで会計を始めるとい方へ、毎日の経理処理や経理作業を簡単に効率よく進められるやり方をご支援いたします。

お気軽にご相談下さい

〒171-0022

東京都豊島区南池袋2-12-1

佐伯池袋ビル306

TEL: 03-3985-5730

FAX: 03-3985-5731

★山手線新大久保駅2分 ★総武線大久保駅1分

嘉南旅行社

東京都知事登録旅行業第3-4417号(社) 全国旅行業協会正會員

台北 ¥27,000(税別) 北京 ¥30,000(税別) 上海 ¥35,000(税別)
大連 ¥32,000(税別) 韓国 ¥27,000(税別) 越南 ¥32,000(税別)
香港 ¥30,000(税別) 曼谷 ¥32,000(税別) 新加坡 ¥32,000(税別)

●代辦中國、東南亞諸國簽證 ●世界各地便宜機票、酒店及團體旅遊
●來日團體的酒店、派車、導遊 ●電腦訂位、迅速、確實

※銀行匯款口座

精通國、臺、日語服務親切

三菱東京UFJ銀行練馬駅前支店

(普) 3678888 (名義) 嘉南觀光(株)

營業時間: 週一～五 9:30～18:30 週六 9:30～13:00

TEL: 03-3366-3988 FAX: 03-3366-2989

地址: 〒169-0073新宿区百人町2-20-1第二岡田屋ビル401

大鑫産業株式会社

広めよう未来につながる
リサイクル社会

大鑫産業株式会社は、不用品や廃棄物のリサイクルを専門とする会社です。

非鉄スクラップ 自動車部品 OA機器 基板 CPU貴金属

◎電子部品、パソコン関係などの在庫処分にお困りの方は、DAIKINにご相談ください。
◎生基板、トナーカートリッジを買取、リサイクルいたします。

DAIKIN

TEL 0297-30-3308(代表) FAX 0297-30-3309

本社: 〒306-0515茨城県坂東市菅谷6464 http://daikin34.com/index.html

Information エンタメ/イベント/日台交流

台湾企業人材マッチング会、日本初開催

台湾経済部と台湾貿易センター(TAITRA)は7月22日、品川プリンスホテルのメインタワー10階ムーンストーンで、台湾企業の人材採用支援活動の一環として「2016台湾企業人材マッチング会」を開催する(16時半〜20時半)。日本で同会が開催されるのは今回が初めて。参加は無料で、対象は台湾もしくは台湾企業で働きたい意欲を持つ社会人、転職希望者または学生(国籍不問)。当日は、台湾の製造業やサービス業の代表的な企業約20社が来日し、実際の求人案件などを案内する。また、台湾企業の担当者から直接説明を聞くことも可能だ(要履歴書・職務経歴書持参)。事前申込みはこちら→<http://www.taitra.gr.jp/event/contact-taiwan/index.html>



問い合わせ↓
台湾貿易センター東京事務所 Tel: 03-3514-4700

故郷室内楽団コンサート「傾聴台湾(台湾を聴く)」

台湾の若手演奏家で構成される「故郷室内楽団」は8月7日、東京浜離宮朝日ホールで来日コンサートを開催する(17時〜19時)。同コンサートは、故郷室内楽団にとって来日公演の21回目コンサートであり、台湾で有名なピアニストとして知られるChiao-Han Liao(廖峻含)、国家交響楽団の首席ビオラ奏者のGrace Huang(黃瑞儀)など、名演奏家が一堂に会し、台湾音楽の美しさが堪能でき、楽しむ事ができる幻のコンサートでもある。曲目は望春風、淡水暮色、採茶歌など、台湾の数々の名曲。当日、入場券は無料だが事前申込みが必要。連絡は電話、メールアドレスを明記の上、FAX: 0297-45-1514またはE-mail: nakasato@iinet.ne.jpへ。



問い合わせ↓
FAX: 0297-45-1514

台湾文化連続講座で台湾文学に触れる

愛知大学国際問題研究所・愛知大学現代中国学会は昨年に続き、台湾文化連続講座「フォルモサからの風2016」を開催する。今年のイベントは、全3回の連続講座を行う。7月23日には、ジュンク堂書店ロフト名古屋店7階ブックサロンで長編小説『沈黙の島』の著者・蘇偉貞氏と翻訳者・倉本知明氏による講演が行われ、『沈黙の島』の創作背景などを語る(14時〜16時)。また、9月17日は同所で陳儒修氏(台湾・政治大学メディア学科教授)と、藤本秀朗(名古屋大学大学院文学研究科教授)、馬然(名古屋大学大学院文学研究科准教授)による講演が行われる(14時から16時)。(7月2日の講演は既に終了)



問い合わせ↓
あるむ Tel:052-332-0861(担当:吉田)

歴史ノンフィクション作家・陳柔縉講演会

日本時代を生きた普通の人々に焦点を当てた作品を数多く発表し、台湾における日本時代ブームの火付け役の一人となった作家・陳柔縉さんの講演会及び座談会が7月19日と22日、大阪と東京で行われる。戦後生まれの陳さんから、日本時代の台湾の物語を書くという事はどういう事なのか、そしてどのような手法でこの時代の面影を追い求めているのかを語られる。19日は大阪大学外国語学部(箕面キャンパス)B棟1階プレゼンテーションルーム14時40分から17時50分まで。22日が大阪大学東京オフィスで13時30分から16時30分まで。席に限りがあるため、事前登録制となっており、申込み希望者は、mail:tanoue@lang.osaka-u.ac.jp (田上智宜 大阪大学大学院言語文化研究科・特任助教)まで氏名・所属を明記のうえ、7月12日までにメール。
問い合わせ↓
Mail: tanoue@lang.osaka-u.ac.jp



台湾の音楽、エンタメを堪能!「TAIWANDERFUL」

スペースシャワーネットワークと台湾の出日音楽股份有限公司/TSUJI MUSICは8月19日、イベント「TAIWANDERFUL(台湾ワンダフル)2016」を恵比寿リキッドルームで開催する。今年はテーマを「日台交友 = Wonderful Relations」とし、トーク・セッション、台湾グルメ、企業ブースのほか、Fire EX.(滅火器)、HUSH、大象體操(Elephant Gym)によるライブも行う。ライブチケットの前売りは1500円、当日が2000円。どちらも別途ドリンク代500円。「Summer Sonic 2016」のチケット、CD「TAIWANDERFUL vol.1」、Fire EX.「REBORN」(日本盤)のいずれかを持参でも入場可。「TAIWANDERFUL vol.1」とは8月3日にリリースされる台湾ポップスのコンピレーションCD。同ライブ出演者のほか、生祥樂隊、1976、小男娘樂團(Men Envy Children)、血肉果汁機(Flesh Juicer)、熊仔、など、台湾の音楽シーンを彩る様々なジャンルのアーティストを収録している。
問い合わせ→株式会社スペースシャワーネットワーク Tel: 03-3585-3202 (担当:佐久間)



台湾文化光点計画カルチャー講座、今年も開催

台湾文化部(台北文化センター)と読売・日本テレビ文化センター(よみうりカルチャー)は「台湾文化光点計画」の一環として、7月より9月まで、カルチャー講座を開催する。7月23日には荻窪センターで台湾美術研究家の森美根子さんによる「台湾近代美術 知られざるその生誕の物語」が行われる(14時半〜15時半、受講料無料)。日本統治時代の貴重な写真と作品を通して50年の歩みを辿るとともに日台の画家たちの交流秘話が紹介される。
問い合わせ↓
荻窪センター Tel:03-3392-8891



台中バンドが高円寺でライブ

トーク、ライブ、DJ、フードなど、全方位的に楽しめるイベントHello HIGH Pop!! vol.3が7月22日、高円寺AMPcafeで開催される。この中で台中のバンドNowhere樂團と、日本のミムラス内藤彰子によるライブが催される(開場19時、開演19時半)。Nowhere樂團は昨年、「名為自我的那些」をリリースし、THE NEXT BIG THING(台湾インディーズシーン注目バンドが出演するイベント)の舞台にも立つなど今要注目バンドのひとつ。さらに東京のインディーズシーンを中華圏に発信しているHello Pop!!の杉本氏によるトークショーも行われる。トークショーでは、今年の3月25日に台南で開催した台南応援フリーライブ“Music save our soul”についてなどが語られる予定だ。チケットは前売りが1500円、当日が2000円でどちらも別途ドリンク代500円。
問い合わせ↓
Hello Pop!! Tel: 080-4306-1974



台湾のLGBT映画、レインボー・リール東京で上映

「第25回レインボー・リール東京〜東京国際レズビアン&ゲイ映画祭〜」が7月9日から7月18日まで、シネマート新宿、スパイラルホールで開催される。同映画祭の企画「QUEER×ASIA〜APQFFA傑作選〜」では、台湾のチャン・チョンウェン監督の「ママには言えない私の秘密」(2015|台湾、USA|19分|北京語、英語)も日本初上映される(シネマート新宿が15日、スパイラルホールが18日に上映)。APQFFAとは、アジア・太平洋地域でのLGBT映画の支援・振興を目的として2015年に設立された団体を指しており、同企画は、APQFFAのアライアンスに加盟する映画祭が推薦する短編映画の中から4作品をピックアップして上映するもの。チケットは前売りが1400円、当日が1700円。なお、4回鑑賞できる回数券は5200円。チケット問い合わせはこちら→チケットインフォ: 070-1404-5368
問い合わせ↓
Mail: contact01@rainbowreeltokyo.com



來日本，找新富，用心呵護，用愛守候。

日本留學 日本動漫 日本工廠參觀 日本短期留學 日本公司實習 日臺打工度假簽證 體驗日本文化

日本留學，打工，新富幫您實現夢想！

日語學校和房地產公司聯手為您服務，讓您安心，放心！

新富國際語學院
Shintomi International Language School
〒262-0022 千葉市花見川区南花園二丁目5-19
Tel: 043-276-5828 Fax: 043-276-5827
URL: <http://www.shintomi.jp>

隨時諮詢 E-mail: info@shintomi.jp

協助單位 日本千葉台灣商會
〒262-0022 千葉市花見川区南花園二丁目5-19
Tel: 043-221-7368 Fax: 043-224-8710
URL: <http://chiba-taishokai.net>
E-mail: tomiou88@yahoo.co.jp

オーナーチェンジ	品川	品川	品川	品川	品川	品川	品川
タワーズビル 角部屋4階部分(売戸建ビル)	6,000万円	三田	1億5,800万円	上大崎	1億4,800万円	藤沢	4,900万円
所在地：東京都港区港南 交通：JR山手線「品川駅」 徒歩12分 区分面積：76.65㎡ 所有権 建物：RC一部鉄骨造 地上36階 建築年：平成16年8月 利回り：4.16% 備考：賃貸中 駐車場：有り	所在地：東京都目黒区三田 交通：JR山手線「目黒駅」 徒歩12分 メトロ日比谷「恵比寿駅」 徒歩12分 土地面積：150.87㎡ (45.6坪) 所有権 建物：鉄筋コンクリート造 地上3階建 延床面積：229.85㎡ (62.52坪) 建築年：平成8年2月 備考：現状 空 駐車場：有り	所在地：東京都品川区上大崎 交通：JR山手線「目黒駅」 徒歩10分 メトロ日比谷「恵比寿駅」 徒歩13分 区分面積：104.52㎡ (31.61坪) 所有権 建物：RC造 4階棟 3、4階部分(最上階) 2LDK+ウォークインクローゼット 建築年：平成22年10月 駐車場：スペース1台分有り 備考：現状 空	所在地：神奈川県藤沢市南藤沢 交通：JR「藤沢駅」 徒歩5分 区分面積：171.97㎡ (29.98坪) + ルーフバルコニー 81.60㎡ (24.68坪) 所有権 建物：RC造 12階建 用途：共同住宅 33戸 建築年：平成15年2月 備考：現状 空 駐車場：空要確認	所在地：沖縄県久米島町 交通：久米島空港より路線バス30分 土地面積：1,653.00㎡ (500.03坪) 所有権 建物：鉄骨造陸屋根4階 延床面積：2,098.76㎡ (634.87坪) 建築年：平成15年12月 客室総数：32室 駐車場：10台 備考：車椅子可 バリアフリー用トイレ 客室様式トイレ有り			
販売担当者	FAF不動産コンサルタント	資料請求先	電話、E-mail、又はFAXでお申込みください。	担当者：保坂(携帯 090-4748-8335) (FAX: 03-6904-2532) E-mail: hosaka@adagio.ocn.ne.jp			宅地建物取引主任者

Digest News

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

June



Jun.3 蔡英文総統、安倍首相の母と演奏会鑑賞

蔡英文総統は国家音楽庁で開かれたNHK交響楽団(以下:N響)の演奏会に訪れ、安倍首相の母安倍洋子さんと鑑賞した。演奏会開始3分前に2人は観客席に座り、モーツァルト「フィガロの結婚序曲」や「ヘンゼルとグレーテル」などの演奏を楽しんだ。N響のコンサートの台湾開催は、国交

断絶前の1971年以来で、かねて台湾側より強い要望があった。N響はこれまで、東日本大震災への支援に感謝する演奏会を世界各地で開催しており、震災後5年目の今年、多大な支援が寄せられた台湾での開催だった。

Jun.7 資訊工業策進会、トヨタIT開発センターとの協力覚書調印

財団法人資訊工業策進会(III)は、日本のトヨタIT開発センターとの協力覚書に調印し、車載ネットワークと自動運転技術の研究開発などで協力する。IIIは、トヨタIT開発センターとの提携で、次世代の車載情報通信システムと未来の自動運転技術などに重きを置くという。また、今回の

提携した技術的な範囲は、災害発生時の情報通信における車両が果たす役割も含まれている。これにより、車載ネットワークの応用範囲が従来の道路上の安全確保のための通信から、災害時の救援活動や社会問題の解決など拡大されると期待感が高まっている。

Jun.7 夜市の食の安全性強化で、検査実施へ

行政院食品安全オフィスは、観光客なども多く訪れる夜市の食の安全性強化策として、業者が使用する食材の調達元や商品、環境衛生、廃棄物処理などに対する検査を開始すると発表した。行政院は今年3月から台湾全土の夜市を対象にした検査を実施。検査は段階的に行われおり、第1段階の検査で業者自身や環境、器具、装備の衛

生面、および食材の調達元、廃油回収など多方面において視察や指導を行った。今回新たに始まる検査は第2段階となる。これまで視察が完了したの都市は寧夏夜市(台北市)、廟口夜市(基隆市)、逢甲夜市(台中市)、学甲夜市(台南市)、六合夜市(高雄市)、羅東夜市(宜蘭市)など25カ所に達している。

Jun.7 蔡英文総統、世界で影響力のある女性17位に

米経済誌「フォーブス」が発表した2016年版「世界で最も影響力のある女性100人」で、蔡英文総統が17位にランクインした。台湾からは唯一のランクインだった。ドイツのメルケル首相が6年連続で首位。2位は米大統領候補のヒラリー・クリントン前國務長官、3位はイエレン米

連邦準備制度理事会議長だった。このランキングは、世界28か国・地域の政治、ビジネス、科学技術、慈善事業など各分野から、影響力を持つ女性100人を選出したもの。今年は世界レベルのリーダー12人、企業経営者32人、富豪11人がランクインした。

Jun.13 林台中市長、台中国家歌劇院を視察

台中市の林佳龍市長は二期検査を5月に終えた同市の台中国家歌劇院を視察。大劇場のオーケストラ席に立ち、その設備を評価した。また林市長は建設局及び文化部に対し、それぞれ施設、景観の持続的改善に努めるよう要求した。同院は曲線状の壁を構造上の主体とした台湾初の建物で、工

事は2009年12月に開始され2014年11月に一度落成を迎えたものの、多数の欠陥が発見されたため改修が進められていた。現在は三期検査に入っており、今年7月に検査終了する。なお使用開始は今年9月の見通しとされている。

Jun.15 エバー航空が「5スター」認定

台湾の大手航空会社であるエバー(長栄)航空が、航空サービスリサーチ会社の英国「スカイトラックス」により最高ランクの「5スター」に認定された。「スカイトラックス」社のエドワード・プレイステッド会長が台湾を訪れ、エバー航空の林宝水会長に「5スター」の認定証を贈った。台

湾メディアによると、「スカイトラックス」は800を超える項目について、実際に調査員が搭乗し、航空会社職員が優秀であり、空港と航空機の一致性ある高品質なサービスが提供されている事を厳格に審査し、「5スター」認定を決定したという。

Jun.15 馬英九氏、香港入りならず

台湾・国民党の馬英九前総統は、香港の団体「アジア出版業協会」の式典に録画映像を送信した中台関係について講演した。元来、香港入りして講演する計画だったが、民進党の蔡英文政権が退任直後の馬氏の香港訪問を「国家機密保護」などの観

点から許可しなかった。馬氏は演説で「香港はそんな危険な場所だったのか」と、渡航を許可しなかった蔡政権への皮肉を込めた。台湾では「国家機密」に触れた者が3年以内に海外渡航するには、元の所属機関の許可が必要になる。

Jun.16 屏東県、LINEで観光情報提供

屏東県政府が台湾で初めてインスタントメッセージャーのLINEが提供するビジネス向け情報提供システム「LINEビジネスコネク」を導入した。観光情報や名所の360度パノラマ画像、現地ツアーなどの各種優待プランを一つのメニュー画面から選択できる。「優待プラン」には現在約

20軒の宿泊施設や商店が参画。1対1のチャットによる問い合わせ機能は耳の不自由な人にも使いやすい。屏東県の潘孟安県長は、年間延べ1000万人の屏東への観光客にとってより利便性が高まるとしている。

Jun.16 台湾原住民合唱団、中国公演取り消し

先月の総統就任祝賀式で国歌を斉唱した屏東県の「希望児童合唱団」が、7月20日に予定していた中国大陸・広州での合唱フェスティバルへの出演を取り消された。合唱団は、台湾原住民のバイワン族の小学生で構成され、式典では蔡英文総統が同族の血を引いている事などから、民族の古謡のメロディーを取り入れるなどしてアレンジされた国歌を披

露していた。同合唱団教師の呉聖穎さんによると、式典から約1週間後、出演取り消しの通知が主催者側から届いたという。これに対し蔡総統は、自身のフェイスブック上で、自著「英派」の印税50万円(約160万円)を合唱団の欧州遠征のために寄付すると表明した(元=ニュー台湾ドル)。

Jun.20 蔡政権、世論調査で62.1%の市民が「満足」

シンクタンクの台湾世代智庫は、発足から1カ月を迎えた蔡英文政権に関する世論調査の結果を発表。62.1%の市民が蔡政権に「満足」と答えていたとした。蔡政権を6割強が「満足」とし、「非常に満足」と答えた人は17.4%だった。一方「不満」は24.5%で、そのうち「非常に不満」が

8.4%だった。蔡政権の将来の可能性を信じているかとの質問には65.4%が信じている」とし、「信じていない」したのは24.5%。調査は6月17〜18日に実施。22県市に住む20歳以上の市民を対象に1070人から回答を得た。

Jun.24 台北101、「グリーンリーダーシップ賞」を受賞

台北101がこのほど、持続可能性を追求するアジアの企業の「グリーンリーダーシップ賞」を受賞した。台湾の企業としての同賞受賞は初めて。台北101の周徳宇董事長はシンガポールで自ら賞を受け取った。「これからもこの超高層ビルに生命力を与え、地球環境への貢献を継続させると

ともに、台湾の人々が誇りに感じられるビルを目指す」とした。台北101によると、入居率の継続的な上昇を前提として同ビルではスマート・エネルギー・セービング・システムを活用、2015年を2008年との対比で、使用電力は940万キロワット・アワー節約できた、としている。

Jun.24 英国のEU離脱、台湾への影響「大きくない」

欧州連合(EU)離脱の是非を問う国民投票で離脱派が勝利したことに関し、行政院の林全院長は立法院質疑で、金融市場への影響に注視していくとした上で、実質的な影響については、「大きくない」と推定しているとした。公的資金による買い支えに関しては、世界の金融情勢が台湾の金融市場

に大きな影響をもたらした場合には、検討すると強調。今後の対応について中央銀行や財政部、金融監督管理委員会などと意見を交換するという。一方、国家発展委員会の高仙桂副主任委員は、英国のEU離脱によって、今後台湾の輸出や実体経済に影響が出る恐れがあると指摘している。

Jun.24 中華航空の客室乗務員がストライキ

台湾の航空大手チャイナエアライン(中華航空)の客室乗務員の組合は、勤務体系や賃金を不満としてストライキを執行。約1700人が参加した。ストを受け、同日就任した董事長が経営陣が組合側の求める新たな勤務条件の撤回などを受け入れ、ストは終了した。このストで、25日までの

2日間で台北松山・桃園の2カ所の空港を離陸する台湾内外行き計122便が欠航し、3万人以上に影響が出た。これを受け交通部民用航空局は28日、チャイナエアラインやエバー航空など9社に対し、ストが執行された際の対応策を講じるよう指示した。

Jun.25 金曲獎で蘇打綠が5冠

台湾最大の音楽賞「ゴールデン・メロディー・アワード」(金曲獎)の第27回授賞式が台北アリーナで行われ、蘇打綠(ソーダグリーン)は最優秀作詞家賞、最優秀編曲者賞、アルバムプロデューサー賞、最優秀バンド賞、最優秀中国語アルバム賞を獲得し5冠となった。また中国語部門では、

林俊傑(リン・ジュンジェ/JJ)が最優秀男性歌手賞を、彭佳慧(ジュリア・パン)が最優秀女性歌手賞を受賞した。さらに日本人歌手の平井堅もゲスト出演し、新曲「魔法って言っていないかな?」を披露した。平井の同賞授賞式出席は初。

Jun.27 兵士複数人が犬殺害で送検

海軍陸戦隊の兵士複数人が犬を虐待して殺し、その様子を動画撮影していた事が分かり、国防部の関係者らが相次ぎ謝罪した。虐待に関わった兵士9人のうち3人は動物保護法違反での送検が決定。1年以下の懲役に加え10万〜100万円(約

32万〜320万円)の罰金が科される恐れがあるとしている。所属していた軍施設周辺などでは100人以上の市民による抗議活動が起るなど社会に衝撃が広がった。(元=ニュー台湾ドル)

台北駐日経済文化代表処・各分処
～活動内容情報～

駐日経済文化代表処

蓮舫参議院議員が謝長廷代表を訪問

台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表は6月14日、民進党代表代行の蓮舫参議院議員の訪問を受けた。両氏は旧知の間柄であった事から、和やかな歓談の場となった。歓談中は日本の民進党に関する話題、間もなく公示される日本の参議院議員選挙、日台の選挙の相違点、台湾で発足した立法院の蘇嘉全院長を会長とする「立法院日台交流聯誼会」についてなどの話題が挙がった。謝代表は、この度の駐日代表就任は蔡英文総統が日本との関係を重視している表れであり、日台間のさらなる友好促進のために頑張っていきたいと意欲を語った。蓮舫議員は1967年、東京で台湾人の父と日本人の母との間に生まれ、



謝長廷代表(右)と蓮舫参議院議員

駐那覇分処

珊瑚の展示会で日台芸術大学生交流

珊瑚の展示会が6月6日より14日まで、沖縄うるま市と台北市にて同時開催された。同展は沖縄県うるま市の離島と台北を結び、変わりゆく海の現状を「アート」で表現した作品展で、期間中、沖縄の会場と台湾をモニターでつなぎ展示会を行った。同会は、現在台湾の国立台湾芸術大学に留学中で台湾の歴史や文化を学ぶ町田佳子さんが企画した。同12日には公民館で開幕式が行われ、那覇分処の蘇啓誠処長、中華航空(チャイナエアライン)那覇支店の李志強支店長及び市民ら100人が参加した。同会の挨拶で蘇処長は、「台湾と沖縄では、近年沖縄を訪れる台湾人観光客数が増え成長しており、経済的な往来が密接である」



珊瑚の展示会、開会式

とし、台湾と沖縄間の大学交流状況についても紹介した。「国立台湾芸術大学は今年の9月に沖縄県立芸術大学と交流協定調印を予定しており、これは喜ばしいことだ。同处でも協力できる部分とは協力していきたい」とした。同会ではこのほか、沖縄国際大学の学生と現地の演奏家による三味線による沖縄民謡が披露された。会の最後に国立台湾芸術大学の学生が、中国語・日本語・台湾語で「涙そうそう」を歌った。

駐大阪弁事処

張処長が朝日大阪本社代表を訪問

大阪弁事処とメディアとの交流促進を目的に、大阪弁事処の張仁久処長は6月2日、朝日新聞大阪本社の後藤尚雄代表を表敬訪問した。会談で日台関係及び双方の交流について意見交換が行われた。張処長は、「台湾は、再度、平和的な政権交代を果たした。(新政権でも)日本、アメリカ、ヨーロッパ諸国らを肯定しているほか、日台関係の継続的な発展に期待している」と述べた。また張代表は、朝日新聞が積極的に双方の各面での交流を促進している事に對し、また今年12月に国立故宮博物院で陶磁器展の開催予定について、それぞれ期待の意を表した。これに対し後藤代表は、朝日新聞は今後も持続的に日台交流を促進



張処長(右)は朝日新聞大阪本社の後藤代表を訪問

していく。さらなる日台関係の発展にも注意を向けたとした。朝日新聞は日本で発行している一般紙で、毎日600万部(公称)を発行している。

駐札幌分処

陳桎宏処長が恵庭日台親善協会定期総会にて講演

札幌分処の陳桎宏処長は6月14日、恵庭商工会議所で行われた恵庭日台親善協会第一回定期総会で講演した。同会は今年3月12日の成立後、初の総会開催だった。「台湾と北海道の交流の現状及び日台関係の展望」をテーマに講演を行った陳処長は冒頭、今年台南で発生した震災に対する恵庭市からの支援に感謝の意を表し、日台双方の架け橋として当処の役割りを改めて紹介した。また、先の総統選挙にて台湾で3度目となる政権交代が平和裏に達成されたことに触れ、台湾が民主化を達成するに至った過程や日本との友好的な関係、今後の日台関係の展望等について説明を加えた。一方経済交流について、北海道と台湾



陳処長の講演の様子

の企業にはそれぞれ長所があり、相互補完関係にあるとし、双方の経済・貿易関連のデータをグラフで紹介した。また、日本企業からのさらなる台湾への投資及び経済連携強化を要望した。同会には、土谷秀樹会長、恵庭市の原田裕市長、北海道議会田中芳恵議員、恵庭市議会伊藤雅暢議長、恵庭観光協会村本隆二会長初め、地元を代表する約90人が参加。講演会後には恵庭に留学している台湾人留学生も交え、親交を深めた。

駐福岡弁事処

戎処長、大分県日華親善協会年度総会及び懇親会に参加

福岡分処の戎義俊処長夫妻ほか同処の関係者は6月25日、大分県日華親善協会年度総会及び懇親会に参加した。同会には衆議院の穴見陽一議員、衛藤征士郎議員夫人の衛藤まり子氏、大分県議員兼二豊日華親善協会会長の志村學氏、別府市の猪又真介副市長、玖珠町の朝倉浩平町長ら約120人が参加した。戎処長は挨拶で、先の熊本県及び大分県地震で被災した人々に慰問の意を表した。さらに「日本と台湾はともに天災が頻繁に発生する国であり、毎回天災発生時には相互で協力しあうなど関係が密接である。今後もこの友好関係のもと、観光面での地方交流だけでなく、両国の防災面での協力も促進させたい」と訴求した。



総会及び懇親会には多くの来賓が出席

なお、来賓からの挨拶で、次々と台湾政府からの地震に対する支援に対する感謝の言葉が述べられた。同時に大分県の災害状況は熊本ほど厳しいものではなく、被害を受けていない観光スポットも多いとし、台湾からの観光客に訪れて欲しいとする要求が多くあった。なお、懇親会では太平洋立命館大学及び別府大学の台湾人留学生ら44人も参加し、交流を深めた。

駐横浜分処

日台経済文化交流協会が懇親会

日台経済文化交流協会(上村直子会長)は6月14日、ホテルモントレ横浜で年度総会及び懇親会を開催した。横浜分処の粘信士処長夫婦、神奈川県庁政策局調整監の蛭名喜代作氏、横浜市政府所属「横浜企業経営支援財団」(IDEC)の牧野孝一理事長、台湾貿易センター東京事務所の石丹副所長、湘南日台未来交流協会の添田宏高会長、静岡日台友好協会の谷川博司会長ら約50人が出席した。上村会長は「会長に就任し2年あまりだが、横浜分処の指導の下、日台関係における有益な発展の基礎を構築してきた」と成果を述べた。このほか粘処長より、日台経済文化協会の台南大地震に向けた義援金の寄付に対し感謝状が贈られ



粘処長(左)から、上村会長に感謝状が贈られた

TAIWAN OPERA JAPAN TOUR 2016

薪傳歌仔戲劇團
リサンニユー

愛する夫と息子を
16年間ひたすら待ち続け、
再会を果たした女性の、愛の物語。

台湾人間国宝・廖瓊枝脚本、台湾伝統民間芸術の華やかな舞台

李二娘

台湾オペラ日本公演 2016

東京公演／9月8日(木) 浅草公会堂 開演18:30(開場18:00)

指定席 5,000円／自由席 4,000円 ●チケット取り扱い…浅草公会堂 03-3844-7491

主催：世界華人工商女企業協会日本分会、寒雲事務所 共催：廖瓊枝歌仔戲文教基金會 補助：台湾文化部、台湾外交部、NGO 國際事務會、台北市政府文化局、
協賛：台灣觀光協會、台灣新聞、中華民國工商婦女企業管理、華德電子、科倫電子、台北駐日經濟文化代表處、台灣文化センター、東京新聞、日本中華聯合總會、
中華民國僑商日東京華僑總會、中華民國僑商日台灣同鄉會、東京台灣同工商會、日本台灣商會聯合會、中華民國僑日東京華僑婦女會、山梨台灣總會、日本横濱台灣商會、
日本千葉台灣商會、埼玉台灣總會、在日台灣不動産協會

石川公演／9月11日(日) 加賀市文化会館 開演14:00 (開場13:30)

指定席 4,000円／自由席 3,000円／自由席ペア5,000円

●チケット取り扱い… 加賀市文化会館 0761-77-2811 加賀市観光交流機構 0761-72-0600
アビオシティ加賀 0761-72-5545 中目サービスセンター 076-221-9121

<台湾まつりin加賀市> 会場周辺に台湾屋台村 OPEN! 台湾や世界のグルメが大集合します。

主催：北陸中日新聞、石川テレビ 共催：加賀市、加賀市教育委員会、加賀市歌仔戲文教基金會、寒雲事務所
補助：台湾文化部、台灣外交部、NGO 國際事務會、台北市政府文化局 協賛：台灣觀光協會大坂事務所、台灣新聞、中華民國工商婦女企業管理、華德電子、
科倫電子 後援：台北駐大坂經濟文化辦事處、加賀市都市交流協會、加賀市観光交流機構、小松市、株式会社コーフ、北陸地区台灣朋友會、
石川(県)台湾僑總會、NPO 法人 YOH+ 寒雲後援会

総合プロデューサー・寒雲 お問い合わせ・寒雲事務所・・・TEL & FAX: 076-278-7485(090-3768-4313)

台湾人百人百色

第十九回

日本人に囲まれた10代の思い出―林陳翠芬さん

文：林 雅行(映画監督)



林陳翠芬さん

「金瓜石の生き字引」といわれた陳武夫さん。1929年に金瓜石で生まれ、金瓜石公学校、高等小学校を卒業して鉱山に入り、戦後になると台湾大学で地質学を学んだ。大学卒業後、金瓜石で採掘部長や探査部長を勤め、退職後も金瓜石鉱山の研究を続けた。だが2000年、79歳で他界し、私が2004年に金瓜石を訪れた時に会う事はできなかった。2008年にご子息から陳武夫さんの功績をまとめた『懐念的故郷金瓜石』を出版した。生前の陳さんに会う事が出来なかった私はこの本を陳さんの姉の林陳翠芬さんから頂いた。林さんは知的で豊饒(かくしゃく)とした女性である。1927(昭和2)年8月、林さんは日本人産婆の手で金瓜石に生まれた。金瓜石公学校で日本語を学んだので流暢に丁寧な日本語を話す。インタビューも「日本語でお願いします」という。最初の打ち合

わせの時に「日本の若い人の言葉の乱れは良くないですね」と言っていたのが印象的だった。

林さんの父は、金瓜石鉱山の日本鉱業で鉱夫頭として働いていた。戦前、戦中は台湾人の鉱夫の確保に奔走していた。林さんも卒業後、日本鉱業の庶務課で日本人課長の給仕をしていた。その頃、1940(昭和15)年。林さんは10代だった。金瓜石は活気がみなぎっていた。

「日本人は待遇が良く、至れりつくせりという様子だった。日々の給料が保障され、欲しいものを注文すれば購買所から必要な品物を社宅まで配達してくれた。当時としてはめずらしく社宅は電化されていた。金瓜石に来る日本人は『もう帰りたくない』と話していた」。その後林さんは庶務課から労務課に移り、鉱夫たちの実情を目の当たりにする。

台湾各地から台湾人がやってきたが日本人との格差が顕著だったという。賃金や手当は補償されていたが日本人よりずっと低かった。「でも仕事につけばお金がもらえるのでみんな集まってきた」。林さんの印象に残っているのは仕事の中身だ。日本人は鉱山の現場監督で過酷な坑内作業を行なうのは台湾人だった。坑内で働く鉱夫の多くは珪肺になった。珪肺になると療養中3ヶ月間は給料が出るが、ほとんどの人が復帰出来ずクビになった。「クビになる時に200円の手当がついた」。

1年に一度か二度、事故も起こった。昭和20年に大きな事故がタテ坑で発生した。海の下に掘られたタテ坑に海水が入り台湾人の鉱夫たちが水没した。亡くなった人の遺族には200円の見舞金が出た。こうした事故にみまわれたり珪肺を患って亡くなるのは台湾人ばかりだった。「日本人に比べて安い賃金、過酷な坑内での作業、痛ましい事故

・・・でも台湾人はそうした境遇に甘んじていました」と林さんは哀しい面持ちで語った。戦争末期になる頃、日本人社員も兵隊に応召されていく。昭和18年には金の採掘は中止、19年には銅の採掘も中止となっていた。

アメリカ軍の空襲は海側の製錬所に2度あった。山側の施設に対してなかったのは、まわりか山に囲まれ風が強く、戦闘機が進入出来づらかったからだ。

街のはずれには捕虜収容所があった。太平洋戦争緒戦で、シンガポールで捕虜となった800人のイギリス兵とオーストラリア兵たちがいて坑内作業にかり出されていた。40度の坑内での労働で病気になり半数が命を落とした。彼らは台湾人より劣悪な環境で厳重な監視下におかれていた。

林さんの指摘は厳しい。なるほど「金瓜石の生き字引」の姉だけある。だが「それでも日本時代は良かった」という。いよいよインタビューも終わりの時であった。「水道がしかれ、電化されるなど整備された町。赤いレンガ道、購売所、娯楽施設があり、町の雰囲気も良かった」。日本鉱業の事務所の中で働き、まわりは日本人が多かったが、少女だった林さんは可愛いがられたようだ。「日本人は礼儀正しかったです。時間もきちっと守るし、まじめな方が多かった」。

でも最近の日本人は昔と違うという。「特に若い人の日本語の乱れが気になります。『う抜き言葉』ですか?私にはとても理解できません」。話す事は厳しいものの林さん眼差しは優しく、終了後も頭を下げ礼を述べられた。その後、金瓜石の映画が完成し、金瓜石で上映会が行なわれた時、林さんの住んでいた台北から電話がかかってきた。体調をこわし会場に来られないことについての電話であった。律儀な林さんであった。

渡辺タカトシの「情熱と勢いでトライ&エラー」

日本と台湾をまたいで働く若者達の過去・現在・未来!

6月頭、いつものアジア出張から一転、飛行機11時間、初となるオランダ・アムステルダム出張に行ってきました。しかも台湾チームとの共同出張。オランダで開催されている、とある大型音楽フェスのアジア興行についての視察と打ち合わせでした。台湾から一緒に行ったのは、台湾大手のイベント会社で、昨年僕も何度か台湾で一緒に仕事をしている仲間たちです。僕は台湾で会社を始めて2年ですが、今では映画企画制作やイベント企画などの仕事も、台湾を軸に色々な仲間と出会い、一気に香港や中国、韓国などアジア中に広がりはじめ、さらに今回は、台湾チームとタッグを組んでアジア以外のチームと仕事。今後は、アジア混成チームで世界に挑戦していくというケースもあるのかと、新たな可能性を感じました。

さてさて、今月ご紹介するのは、先月台湾で出会った石岡秀奈さん。6月に台湾の大学を卒業するという22歳の女子。「中国語を話せるようになったら就職に有利だから」と親

から台湾を勧められて日本の高校を卒業して台湾の大学に進学。中国語は全く話せなかったようですが、中国語をマスターするために彼女がまず台湾でやったことは2つ!1つは、台湾の学生たちが好きなゲームを自分もやること!そして、台湾の彼氏を作ること!それを見事に実践した彼女は、たった3ヶ月である程度の中国語はマスターできたとのこと。今では日本語教師や通訳・翻訳のアルバイトもしているらしい。素晴らしい!そして、以前からゲームが好きだったこともあり、今では、自ら中国語で台湾の人たちに向けたゲーム実況をするインターネット動画をアップして、企業から広告の仕事が取れるまでになったとのこと。台湾版 YOUTUBER です!!台湾に来て困ったことを聞くと、ゴキブリが多いことくらい。とにかく日本より台湾にいることの方が好きのようで、「就職に有利」ということで中国語を学びにきたはずだったのに、今となっては「もちろん、卒業後も台湾に残り、台湾生活、台湾仕事を続けます!台湾大好きで



石岡秀奈さん

す!」と笑顔で語っていた。こういう学生が増えてきていることを日々目の前で感じ、改めて、僕は彼女たちのようなエネルギーや存在と共に、今という時代を生きているのだということを実感したのでした。

こんにちは!新しい台湾

LIP 的台湾案内

本書は台湾と日本を行き来しながら、両国を結ぶ「台日系カルチャー」を発信するクリエイティブ・エイジェンシー「LIP」の田中佑典さんと西山美耶さんが執筆した、創意工夫の凝らされた台湾紹介本だ。台湾全土の地図(16ページ)を収録しているほか、本書のカバーは広げると88種の台湾雑貨が一覧できるポスターになっており、バラエティに富んだ装丁となっている。内容は、台湾に通いつめた日本人からみた台湾の生活習慣、常識、カルチャー、流行、グルメ、

観光などがぎっしりと1冊につまっており、細部まで読み応え抜群。現在、台湾に関する「観光」「グルメ」の紹介本は巷に溢れるが、本書は台湾の生活習慣などの細部を網羅してある。類似する書籍はないところが本書の特徴でもある。読み終えると、台湾人になれるのではないかと思ってしまうから不思議だ。日本人が知らなかった台湾事情が掲載されている本書で、よりリアルな台湾を感じてほしい。

ーイベント情報ー

発売記念のイベントが開催されます。
日時：7月7日(木) 開場 19:00 / 開演 19:30 / 終了 21:00
会場：H.I.S. 表参道営業所 旅と本と珈琲と
入場料：1000円
予約はこちらへ→ peatix ページより: <http://peatix.com/event/177849>

読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で3名様に本書「LIP 的台湾案内 こんにちは!新しい台湾」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見ご感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(7月中に発送予定)。

締切り：7月20日(消印有効)

台湾新聞社編集部〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 tel:03-5917-0045



著者：LIP = 田中佑典・西山美耶
刊：株式会社リトルモア
判型：A5 変型 (175x175mm)
頁：136 ページ
定価：定価：1,800円+税
発売日：6月10日

台湾新聞231号読者プレゼント
応募券

てくてく台湾旅⑦ すぐ友だちになれるのは台湾・日本ならではの

松田義人(deco / 編集者・ライター)

花蓮の「曾さんタクシー」の出会い

今から10年くらい前でしょうか。家族で初めて花蓮に行きました。それまでも個人旅行、新婚旅行、家族旅行、仕事と台湾には何度も行っていました。花蓮のある東部は電車の本数も限りがあり、現地でも移動しにくいような先入観があったので、かなり気合を入れて向かったのを覚えています。

ただし、直行の在来線に乗れば、そして問題はなく、あの美しい山々と太平洋を眺めながらのんびりと過ごした初めての花蓮の思い出は、今でもかけがえのないものになっています。その思い出の一つが「曾さんタクシー」との出会いでした。

その頃、発行された有名な某ガイドブックには「花蓮周辺のタクシーはボッタクリが多い」という記載があり、それを信じてなんとなくタクシーを乗ることも気が引けたのですが、しかし名所が点在している花蓮。周辺での移動はどうしてもタクシーに頼らざるを得ませんでした。

そんな中でたまたま街中で乗ったタクシーは、曾さんという50代くらいの人が運転するもので、片言ではあるものの日本語が少し話せたことで意気投合。結果、タクシーメーターの端数をおまけしてくれるなど、某ガイドブックとは全く逆の旅の楽しい1コマになりました。

しかし、話はこれだけに留まらず、花蓮の滞在期間中、近辺の流しのタクシーを拾ってもたまたま偶然「曾さんタクシー」に3回も乗ることとなりました。花蓮は特別大きな街ではないですが、しかし、同じ人のタクシーに3回も乗るというのは、いくらなんでも縁があるということで連絡先を交換し、花蓮、太魯閣のことはもちろん、東部全体の情報を教えてもらうようになりました。

偶然から親友になれるのは台湾と日本ならではの

曾さんは地元・太魯閣族出身で、日本語は、おじいさんから教わったそうです。観光タクシーを家族総出で経営しているのですが、自分たちの生活のための仕事はもちろん、一方で地元の子どもたちがグレたりしないよう無償でテコンドー道場を開き、武道を教えるための費用もここから捻出していると聞きました。結果、曾さんの活動は花を咲かせ、台湾代表のテコンドーのオリンピック選手を育てたことで、新聞やテレビでも取り上げられたことがあるようでした。実際、地元では慕われている様子で、僕が何度か曾さんと花蓮を歩いていると、警察官から、思春期でちょっとグレがちな子までが曾さんに挨拶をしてくれるのを何度か見えています。

曾さんと僕は厳密には正確な言葉が通じない関係ですが、台湾・日本双方で天変地異が起きたときなどにはお互いに連絡を取り合うような関係になりました。「地震でも原発でも、日本で困ったことがあったら花蓮に来れば大丈夫だ」と曾さんは言ってくれます。

ちょっとした偶然から、長く付き合える友だちになれるところは台湾と日本ならではだと思いますし、そういった、長い人生の中で何度もない体験ができることもまた台湾旅行の魅力です。花蓮での曾さんとの出会いで、そんなことも思いました。



「曾さんタクシー」は山岳部の案内も

More!More!台湾♡

(文：You Li Xiang)

台湾で泊まるなら絶対「民宿」!!

先日台湾に行った際、念願だった台湾の民宿泊を体験してきました!

台湾では今、国内旅行で泊まるなら民宿!という人が増えています。日本人が民宿と聞いたときは、“少し古びた民家のようなこじんまりした建物”を想像しますよね?でも台湾の民宿は違うのです。最近では台湾各地にとても綺麗で広々とした民宿が数多く誕生しています。ほとんどの民宿がそれぞれテーマを持っていて、デザインされています。外観だけでなく、部屋の中もすごいですよ!プールがあったり、吊り下げ式の椅子である「ハンギングチェア」があったり・・・。まるでリゾートに来たかのような気分を味わえます。しかもお値段もお手頃!部屋にプールがあるのに1部屋2万4千円くらいのところも沢山あります。台湾のホテルや民宿は大体のところが「1人いくら」ではなく、「1部屋いくら」なので2人で泊まればとてもお手頃ですよ!

台北に泊まるならやはりホテルが便利ですが、それ以外の都市に行くなら絶対に民宿がオススメです!宜蘭や日月潭付近、墾丁などに旅行を考えているならば是非民宿を予約しましょう!

ちなみに私が泊まった宿泊地は、台北からも車で1時間位の宜蘭県。場所は



カラフルな宜蘭の民宿

宜蘭名産のネギ畑に囲まれた長閑な所。施設は1棟1棟違う色で、イタリアのプラーノ島のようなイメージ。私が台湾人の友人3人と泊った棟は2階建てのヴィラタイプで、天井がとても高く、大きな窓からは景色が一望できる作り。また、施設内には大きな池もあり、優雅に泳ぐ白鳥を見る事も出来ました。朝ごはんもその土地の食材を使用したビュッフェスタイルのもので大満足。なにより、どこを見ても掃除が行き届き、清潔感があるのが魅力的でした!

夏休みどこに行くかで悩んでいる皆さん、台湾の地方都市に行つて民宿に宿泊し、近場リゾートを楽しんでみてはいかがでしょうか?

我的美麗日記

明日は今日よりきれいな私。

毎 日 都 要 美 容 一 點

PRETTIER DAY BY DAY

【ご注文・お問い合わせ】有償会社 千源利

〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4

電話番号:03-5917-0048

台湾新聞読者特別価格 ¥500 (税込)

世界13カ国で愛されている我的美麗日記

第1位

第3位

創刊以来

黒真珠マスク(5枚入)

宮ツバミの蜜マスク(5枚入)

真珠マスク(5枚入)

ツヤめく透明感と潤い

ハリと潤い

透明感

プラスの力になる

年間定期購読

毎月第1月曜発行

続けて読むから「台湾」が解る台湾のとれたて情報を毎月お届け。

お得01

送料無料でお届け!

お得02

1年契約で700円お得!

※12回発行で購読料3,500円(1冊350円×12=4,200円)

今なら新規購読お申込みの方に

フェイスマスク「私のきれいだ日記」

1冊5枚入りプレゼント!

お得03

フェイスマスク

私のきれいだ日記

(購読は必須可)

～お申込みはかんたんです(住所・電話番号・お名前・契約月)～

お申込み窓口 (TEL03-5917-0045 FAX03-5917-0686) まで

メールでも受付中! (info@taiwannews.jp)

豆漿(ドウジャン)

日本の豆乳より飲み口がさらっとして、少し甘みがあります。また、アイスとホットがあり、アイスの場合でも体を冷やさないように、氷が入っていないことがほとんどです。

米漿(ミージャン)

お米とピーナッツから作った飲み物。豆漿とは異なり、トロトロしていて少し重めです。味も甘く、くせになる美味しさ。

薏仁漿(イーレンジャン)

薏仁はハトムギのこと。薏仁漿はハトムギをとろみがある糊状にした冷たい飲み物です。栄養豊富で美白効果もある健康ドリンク。

飲んで綺麗に！健康ドリンク

台湾で有名なドリンクといえばタピオカミルクティーですが、もっと台湾らしい健康的な飲み物があります。それは豆漿、米漿、薏仁漿！栄養価が高く、台湾では朝ごはんのときに飲まれることが多くなっています。台湾のソウルドリンクといってもいいのでは？

台湾元祖健康料理「素食」

台湾の菜食主義料理、素食。元々、宗教的な理由で食べられていた精進料理ですが、現在では健康志向の若い人たちのあいだでも人気があります。

しかも、日本の精進料理とは異なり、色合いも鮮やかで見た目もGOOD！素食だからといって油も使わないかというとそうでもなく、植物性食用油が使用されているため、美味しく頂くことが出来ます。台湾でよく見かけるのが自分で好きな食材を選ぶタイプの素食バイキング。値段もとてもお手頃で、健康的な食材が揃っているので昼・夜にもオススメです。是非、台湾で素食を食べてみましょう！食の異文化体験が出来るはず！

おいしい！ヘルシー！ 台湾「素食」グルメ

最近台湾では、
健康志向の食材やドリンクなどが大ブーム！
一般的な台湾グルメから
一歩進んだ美食を堪能したい人は
是非台湾の「素食」をチェックしてみて！

2016美食展「純真食代」開催

台湾美食の国際化を目的に25年間継続して開催してきた「台湾美食展」。台湾交通部は今年も、8月5日より8日まで台北世貿展覽館1館にて「2016台湾美食展」を開催します。

今年は「食の芸」、「食の器」、「食の材」、「食の旅」、「食の伴」、「食の育」という6つの展示エリアを設けます。それぞれ、達人の技、創意工夫が凝らされた器、食材を育む風土、旅行の楽しさ、食に関する教育の真髄を通じ、台湾のグルメ文化と職人の心を世界へ発信します。誠実な食の時代のあり方を示し、台湾グルメの原点に立ち返り、食べ物本来の素晴らしさを表現します。

公式HP:<http://tw.123rf.com/>

果物で水分補給！ 台湾産・グリーンフルーツ

芭樂(ジャバ)

台湾のジャバはなんと外はグリーン、中はホワイトです。台湾ジャバは台湾では日常的に好んで食べられていて、甘くなく、さっぱりした味なので食欲の無いときにぴったり。梅の粉と一緒に食べても美味しいですよ！

釈迦頭(バンレイシ)

お釈迦様の頭に似ていることから名付けられたこの釈迦頭(バンレイシ)は、見た目はボコボコだけれども、中身はとっても甘くて濃厚で癖になる美味しさ。

情人果(青マンゴー)

実は台湾には青いマンゴーがあるのです。その名も「情人果」。中国語で情人は恋人の意味。甘酸っぱいその味から名付けられたようです。お漬物にしたり、醤油をつけて食べる地域もあります。ドライフルーツもGOOD!

夏にぴったり！台湾健康ゼリー

仙草ゼリー

台湾でよく食べられている仙草とはもともと植物の名前で、この葉・茎を乾燥させて煮詰めると黒くろりとした液体になり、冷やすと凝固してゼリーのようになります。

海石花凍(ハイシーファードン)

淡水老街で有名なデザート。海石花凍は日本でいう寒天ゼリーで、美顔効果もあります。冷たく凍らせた寒天ゼリーにレモンと蜂蜜をかけるさっぱりとした海石花凍は夏にもぴったりです。



Taiwan
THE HEART OF ASIA

台湾観光局

台湾観光協会 東京事務所 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-8 川手ビル3階 TEL.03-3501-3591 FAX.03-3501-3586
大阪事務所 〒530-0047 大阪市北区西天満4-14-3 リゾートトラスト御堂筋ビル6階 TEL.06-6316-7491 FAX.06-6316-7398
中部連絡所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-19-14 林敬ビル4階 TEL.052-684-8188 FAX.052-684-8189



m.taiwan.net.tw



go-taiwan.net



台湾見つけ！

台湾観光情報やイベント情報配信中!